

## ◆準備

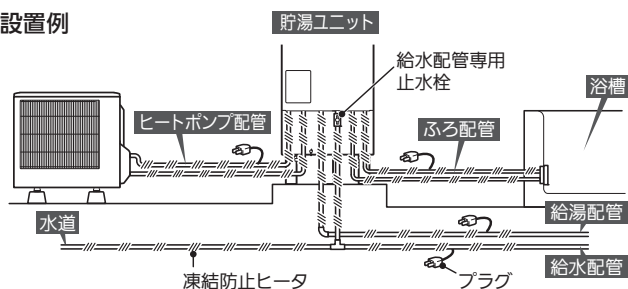
凍結が心配される地域(0℃以下になる地域)にお住まいの方は、配管が凍結するおそれがありますので、お買上げの据付工事店(販売店)へ、凍結対策についてご相談ください。

## 凍結防止ヒータ(市販品)による凍結防止処置

### 手順

- 1 凍結防止ヒータが図のように設置されているか確認する
- 2 使用するときには、すべてのプラグをコンセントに差し込む
  - 凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いてください。

### 設置例



## 給水配管、給湯配管の凍結防止処置 ※2012年度モデル以降の機種

保温工事をして、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管は凍結します。配管が凍結すると給湯できず、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりします。寒い季節になったら、凍結防止処置されているか、必ず確認してください。寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。

**[販売店・工事店様]0℃以下になる地域では必ず凍結防止対策を実施してください。**

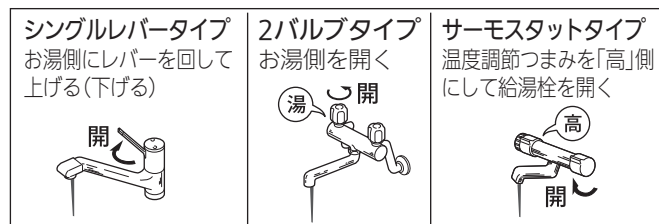
### 手順

- 1 夜 お湯を使わなくなったらリモコンの給湯温度を「水」に設定する



給湯温度表示に水設定「---」が出るまで  
給湯温度設定スイッチ  を押してください。

- 2 給湯栓を少し開き、糸引き状態に水を流す
  - 1分間に200mL程度を目安としてください。
  - 湯水混合栓のタイプによって開きかたが異なります。



- 3 翌朝使用するときには、給湯栓を閉じてください。

サーモスタットタイプの場合  
温度調節つまみを元に戻してから、リモコンの給湯温度を戻してください。

### 〈2011年度モデル以前の機種をお使いの方〉

2011年度モデル以前の機種には、上記手順①に該当する「水設定」が搭載されておりません。そのため、設定温度を35℃(最低)に設定していただき、給湯栓を少し開き、糸引き状態に水を流してください。このとき水を糸引き状態に開く給湯栓の個数やその流量によって、タンク内のお湯を微量ながら使用することになるため、お湯の使用量が増加し、夜間(昼間)のわき上げ量が増えることがあります。また、流量によっては、リモコンのバックライト(給湯マーク)が点灯します。

★年度別の形名はこちらでご確認いただけます。

## ◆準備

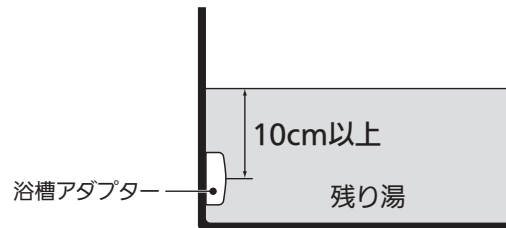
# ふろ配管の凍結予防運転を設定する

対象:PSBWタイプ

入浴後、おふろのお湯を残しておくで自動で残り湯を循環して凍結を予防します。断続的に循環します。

凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒータで凍結防止してください。

[販売店・工事店様]0℃以下になる地域では必ず凍結防止対策を実施してください。



## 手順

### ① 凍結予防運転の設定を確認する

機種により有無や番号は異なります。



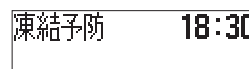
- 1 湯量 **—** を3秒以上押す  
 1.ふろ自動時間【30時間】
- 2 給湯温度スイッチ **▲** で「凍結予防運転」を選ぶ  
 12.凍結予防運転【入】  
 ご使用中の設定
- 3 ふろ温度スイッチで入/切を決める  
 12.凍結予防運転【切】  
 変更後の設定

■通常表示(日時表示)へ戻すとき:「L」を押す  
 (スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

### ② 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく

- 残り湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。

### ③ 外気温が下がると、凍結防止のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。保温運転はしません。



リモコン表示

## お願い

- 凍結するおそれがある場合は、夜間に残り湯を排水せず、おふろの湯を残してください。
- 翌日は、残り湯を排水してから湯はりをしてください。

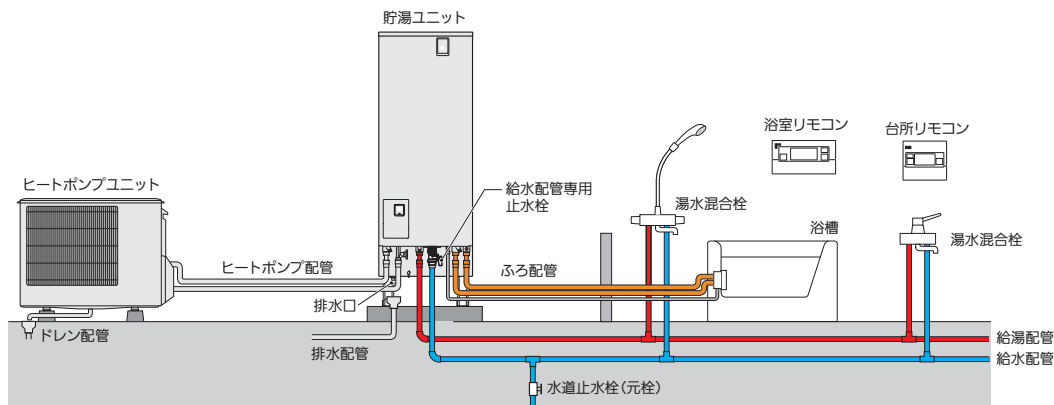
## お知らせ

- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
- 凍結予防運転中は、浴槽に冷たい水が出ます。循環を繰り返すと、残り湯は水になります。
- 凍結予防運転中は、動作音がしたり、浴槽アダプターから水が出たりします。
- 凍結予防運転をしないように設定することができます。ただし、凍結するおそれがあります。
- 蛇口からおふろにお湯(水)を入れた場合、凍結予防運転ができないことがあります。

## ◆よくあるお問い合わせ

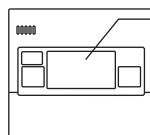
## お湯・水が出ない、湯はりができない

給水・給湯配管、ふろ配管の凍結が考えられます。  
 湯水混合栓のハンドルを湯側にして給湯栓を開いてください。そのまま、解凍するまでお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。



## リモコンに文字ガイダンスやエラーが表示される

次の表示がリモコンに表示された場合、配管の凍結が考えられます。  
 配管凍結している場合は、解凍するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。



「断水／配管凍結ではありませんか」  
 「P05」など

※上記表示は、配管凍結以外でも表示されることがあります。  
 「リモコンの文字ガイダンス、エラー表示」参照

## 冬期に多い現象は

- ヒートポンプユニットの運転音は大きくなる場合があります。
- ヒートポンプユニットのフィンに霜が付き、白くなる場合があります。また、付着した霜がファンにあたり、音が出る場合があります。
- 湿度が高いときは、自動で除霜がはたらくため、ヒートポンプユニットの運転音が大きくなる場合があります。
- タンクからの放熱で、お湯を使っていないのに残湯量が減ることがあります。また、タンク内の温度が上がらないこともあります。

## ◆よくあるお問い合わせ

### お湯がぬるい・弱い

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

#### ★湯水混合栓の温度調節つまみが低い温度になっている場合

湯水混合栓の温度調節つまみを調節してください。

例)サーモスタットタイプ



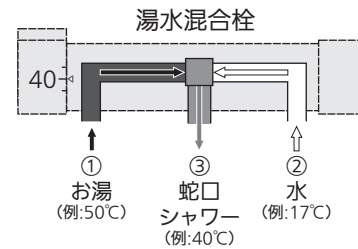
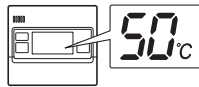
#### ★リモコンの設定温度が低い温度になっている場合

使用する温度よりもリモコンの設定温度を10℃以上高くしてください。

湯水混合栓をご使用時は、図のように、リモコンで設定した温度のお湯(①)と水(②)を混ぜて使います。

このため、実際に蛇口やシャワーで使うお湯(③)は、リモコンの設定温度よりぬるく(低く)なることがあります。

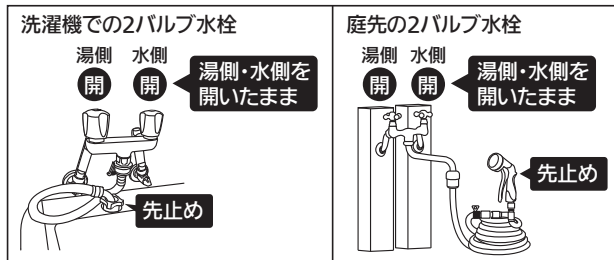
例) 蛇口やシャワーで40℃のお湯を使用する場合は、リモコンの温度設定を50℃以上に設定



#### ★特定の湯水混合栓のみ、湯がぬるい場合

湯水混合栓の故障が考えられます。据付工事店(販売店)へご連絡ください。

#### ★湯水混合栓が故障している場合、あるいは、逆止弁がないタイプの湯水混合栓で先止めをしている場合



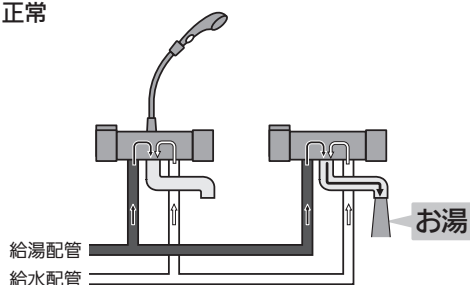
次の症状になる場合があります。

- 蛇口から常時または時々、水温に近い水が出る
- 給湯中、リモコンに給湯マーク( )が点灯しない

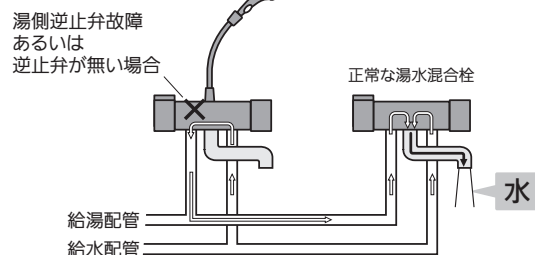
据付工事店(販売店)へご連絡ください。

湯水混合栓の湯側逆止弁が故障している場合、あるいは逆止弁が無い場合に、シャワーヘッド等で先止め(ストップ機能を使う)等の条件が重なると、圧力の低い給湯配管へ水が回り込むことがあります。給湯配管へ水が回り込むと、他の正常な湯水混合栓でもお湯が出ず、水温に近い水が出る場合があります。

正常



異常



## ◆よくあるお問い合わせ

## リモコンの文字ガイダンス、エラー表示

## ★「断水/配管凍結ではありませんか」と表示されるのですが

- 配管凍結している場合は、解凍するのを待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。
- 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。
- 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。
- 断水時は、断水が終わるまで待ってください。

※お湯の使用をやめた後、いずれかのスイッチを押すとメッセージが消えます。

## ★「P05」と表示されるのですが

おふろの湯はりに異常があるときに表示されます。断水時や、冬場では、配管が凍結して表示することもあります。

- 配管凍結している場合は、解凍するのを待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。下記(エラー表示の解除方法)を実施してください。  
※エラーを解除しても再度エラーが表示される場合は、給湯機の点検が必要です。200V電源ブレーカーと貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。
- 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。
- 断水時は、断水が終わるまで待ってください。

※処置後、ふろ自動などのふろ機能スイッチを押すとエラー表示が消えます。

復帰しない場合は、点検が必要です。給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)や「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。(据え付け直後の場合には、お買上げの据付工事店や販売店へご連絡ください。)

## ★「P37」と表示されるのですが

ふろ自動での湯はりや追いだきに異常があるときに表示されます。

冬季の場合には、ふろ配管が凍結して発生することもあります。万一、配管が凍結している場合は、凍結がとけたら使えるようになります。解凍するのを待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。解凍後エラーをいったん解除し、再度ふろ自動をお試しください。凍結が原因でない場合は、点検が必要です。給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)や「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。(据え付け直後の場合には、お買上げの据付工事店や販売店へご連絡ください。)

## ★「F06」と表示されるのですが

おふろの湯はりに異常があるときに表示されます。冬場では、原因のひとつとして、配管が凍結していることが考えられます。この場合は、給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)や「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。(据え付け直後の場合には、お買上げの据付工事店や販売店へご連絡ください。)

## ★「C03、103、C19、C20、120、C21、C23、C26、C27、C30」と表示されるのですが

わき上げが正常にできない状態です。ヒートポンプ配管内の水が正しく循環できていない可能性があります。冬場では、配管が凍結することでエラーが発生することもあります。万一、配管が凍結している場合は、凍結がとけたら使えるようになります。解凍するのを待ちになりエラー解除を実施してください。解凍するのを待ちになるのが困難な場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

据え付け直後の場合は、偶発的なエア噛みがあることでエラー表示することもあります。ヒートポンプ配管のエア抜き運転を実施することで正常に復帰することがあります。エア抜き運転、エラー解除方法については、お買上げの販売店にご相談、または据付工事説明書をご確認ください。

また、ヒートポンプ配管に止水栓、水漏れや配管のつぶれ、配管のつまりがある場合は点検が必要です。給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)に点検・修理をご依頼ください。それでも解決しない場合は、「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。

エラー表示の解除方法	台所リモコンの「日時設定スイッチ」と「給湯温度▼スイッチ」を3秒以上同時に押す	2016年度モデル以降
	台所リモコンの「時計合わせスイッチ」と「給湯温度▼スイッチ」を3秒以上同時に押す	2008年～2015年度モデル
	台所リモコンの「タンク内湯温表示スイッチ」と「給湯温度▼スイッチ」を3秒以上同時に押す	2007年度モデル以前

## ◆よくあるお問い合わせ

### ★「P21」と表示されるのですが

給湯時に湯の温度が正常に作られない場合に表示されます。冬期の場合、原因の一つとして、配管が凍結していることが考えられます。配管凍結している場合は、解凍するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

### ◆万一、凍結が発生した場合

配管凍結している場合は、解凍するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

## ◆よくあるお問い合わせ

### 冬場に1ヶ月以上機器を使用しないとき

通常は以下の手順で給湯機と配管内の水を抜いてください。

ただし、**外気温が0℃未満の場合**は、タンクの水は抜かず、電源を入れたままにしておいてください。厳寒期は排水中に凍結し、機器が破損する場合があります。

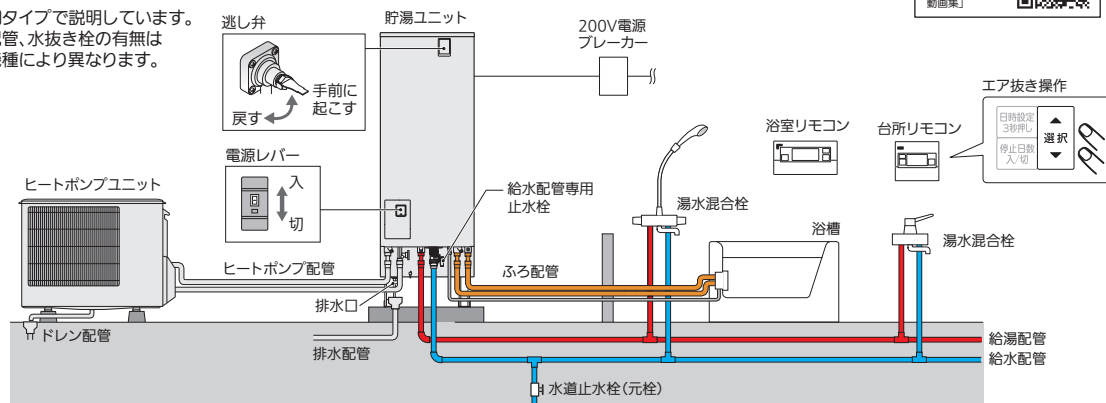
※凍結するおそれのある地域でご使用の場合は、当社修理窓口にて機器の水抜きをご依頼いただくことも可能です。

★水抜き手順は下記HPの「よくあるご質問 動画集」で確認いただけます。

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/faqmovie/index.html?category=srt>



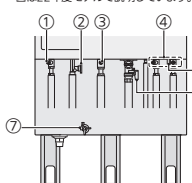
▶タイプで説明しています。配管、水抜き栓の有無は機種により異なります。



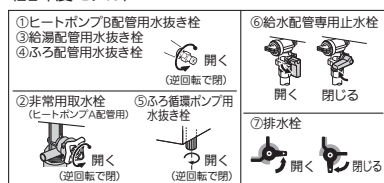
#### 水抜き栓、非常用取水栓、給水配管専用止水栓、排水栓の取付位置

貯湯ユニット

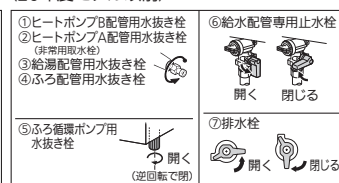
図は22年度モデルで説明しています。



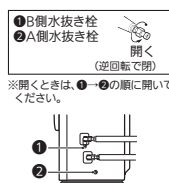
〈22年度モデル〉



〈20年度モデル以前〉



ヒートポンプユニット



#### 手順

##### ①準備

- 前日からタンクのお湯を抜くことがわかっている場合は、前日にわき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止しておく  
※当日お湯を抜く場合でも、わき上げ停止日数を「2日」に設定する

##### ②タンク内のお湯を水にする

- 湯水混合栓(例えば台所など)を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出します。熱いお湯が出なくなったら閉じてください。
- 排水時には給湯の設定温度を高温にすると、早くタンク内のお湯を排水することができます。(やけどに注意)  
※設定温度は排水配管の耐熱温度以下にしてください。

##### ③機器のエア抜き運転をする

- 台所リモコンの選択スイッチ「▲」「▼」を同時に3秒以上押す  
●エア抜き運転中はリモコンに「エア抜き」が表示されます。約40秒エア抜きしてください。約10分間で自動停止します。

##### ④エア抜き中に電源を切る

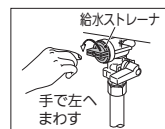
- 貯湯ユニットの電源レバーを「切」にする
- 200V電源ブレーカーを「切」にする

##### ⑤貯湯ユニット内の水を排水する

- 貯湯ユニットに脚部カバーが付いている場合は外す
- 給水配管専用止水栓(⑥)を閉じる  
●給湯配管に止水栓が取り付けられている場合、給湯配管の止水栓は閉じないでください。
- 逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
- 排水栓(⑦)を開く  
●タンクの水(お湯)が抜けるまでに約80分(薄型タイプは約140分)かかります。  
●排水ホッパーから排水があふれないように調整してください。  
●排水直後に逃し弁のレバーを戻さないでください。

##### ⑥排水後、機器(配管)の水抜きをする

- ヒートポンプユニットの配管カバーを外す
- 水抜き栓(①)を開く
- 水抜き栓(②)を開く
- 貯湯ユニットの水抜き栓(①③④⑤)、非常用取水栓(②)を開く  
●水抜き栓、非常用取水栓から水が出なくなるまで開けてください。
- 給水ストレーナを外し、残水を抜く(機種により操作方法は異なります)  
●配管内の残水が飛び散る場合がありますので、ご注意ください。



##### ⑦水抜き完了後の処置

- 水抜き完了後、1時間程度放置してから水抜き栓、非常用取水栓、排水栓、逃し弁を閉じ給水ストレーナを取り付ける  
●ヒートポンプユニットの水抜き栓に異物が付着していないか確認してください。
- 配管カバー、脚部カバーを取り付ける

#### お願い

- 凍結防止ヒータが設置されている場合は、凍結防止ヒータの電源を切らないでください。凍結防止ヒータの電源を切る場合は、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- 使用しない期間が1ヵ月未満でも、不在の場合は給湯機の水抜きをおすすめします。
- 再び使用するときは、「使いはじめ(準備)」の手順にしたがってください。